



# F I B E R

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

## 繊維学会誌

||| 繊維と工業 ||| Reviews and News

||| 報 文 ||| Original Articles



斬新な考えと卓越した行動力で

天下統一を目指した戦国武将がいた

そのゆかりの地で、日本の

# 「天下布匠」

を世界に向けて考える

先端繊維技術・材料の

「匠」を育てる岐阜大学



## GIFU UNIVERSITY

工学部・大学院工学研究科

繊維関連の講座を持つ学科	化学・生命工学科	機械工学科
大学院博士前期課程	機能材料工学専攻・応用化学専攻	機械システム工学専攻
大学院博士後期課程	物質工学専攻	生産開発システム工学専攻
付属施設:プロジェクト研究センター	複合材料研究センター(GCC) Tel: 058-293-2495	

☆技術相談等のお問い合わせは岐阜大学研究推進・社会連携機構 産学連携部門窓口までお気軽にどうぞ!  
〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 Tel: 058-293-2025 E-mail: orchid@gifu-u.ac.jp

岐阜大学ホームページURL <http://www.gifu-u.ac.jp/>



**NITTA GROUP**  
NITTA CORPORATION  
GATES UNITTA ASIA COMPANY  
NITTA HAAS INCORPORATED

# スゴイコトニクス、大事なものを支える技術。

最先端技術から生活環境まで。人の生活をつつむあらゆるものに、ニッタの豊かなクオリティと、不可能を可能に変えるフレキシブルな企業感性が息づいています。安全を、環境を、快適さを、情報を支えるニッタの技術は、スゴイのに、やさしい。



- 新素材開発
- 機能部材
- 複合化
- モジュール化
- 快適環境
- インテリジェント化
- コロージョンコントロール
- システム化
- アプリケーションエンジニアリング
- 高分子材料
- 超精密表面加工技術
- システムエンジニアリング
- 流体移送
- 複合材料
- 清浄空間
- センシングシステム
- 最先端技術の融合etc.

スゴイコトニクス。

**ニッタ株式会社**

<http://www.nitta.co.jp>

〒556-0022 大阪市浪速区桜川4-4-26  
TEL06-6563-1211 FAX06-6563-1212

ニッタグループ ▶ ニッタ | ゲイツ・ユニッタ・アジア | ニッタ・ハース ◀

書籍の制作から出版、  
流通部門まで  
サポート体制も充実

価値ある文化を創り、  
残してきた  
美しい印刷技術が  
ベースです

最先端のテクノロジーと  
昔ながらの職人氣質の  
融合が私達の自慢です

自然破壊や  
環境問題にも  
積極的に  
取り組んでいます

出版

マーケティング

企画

製品加工

製本

編集

北斗プリント社

印刷

デザイン

製版

データ入力  
オペレーティング

画像処理

データベース  
処理・加工

制作物をデータで保存し、  
ご要望に応じて再編集や  
データベースづくりの  
お手伝いも致します

様々な得意分野を持つ  
多くのクリエイター  
とのネットワークを  
ご活用ください

インターネットを  
活用して情報収集と  
発信を行っています

CD-ROMや  
データ通信による  
電子出版やシステムの  
構築もお任せください

# 株式会社 北斗プリント社

## *Total Planner - From Design to Publishing*

〒606-8540

京都市左京区下鴨高木町38-2(バス停前)

E-MAIL [hp@hokuto-p.co.jp](mailto:hp@hokuto-p.co.jp)

TEL (075) 791-6125(代)

FAX (075) 791-7290

URL <http://www.hokuto-p.co.jp>

# 織 維 学 会 誌

平成 25 年 9 月 第 69 卷 第 9 号 通卷 第 810 号

## 目 次

### 繊維と工業(Reviews and News)

- 【時 評】** 時勢を刻んだ『紙パルプシンポジウム』半世紀の歴史 ..... 江前 敏晴 … P-285
- 【解 説】** 蜘蛛糸繊維の基本的な力学特性について ..... 井上 真理 … P-286
- 熱伝導性高分子複合材料の調製と熱伝導性 ..... 永田 謙二・堀田 裕司 … P-293
- 3次元オーダーメイドファッションシステムの開発を試みて ..... 増田 智恵 … P-297
- 【連 載】** 〈機能紙9〉
- Specialty Papers Europe 2011 に参加して ..... 岡田 祥司 … P-308
- 〈文化の伝承－祭り－6〉
- 大津祭と月宮殿山 ..... 中野 敬 … P-311
- 【繊維学会創立70周年記念連載】** 〈技術が支えた日本の繊維産業－生産・販売・商品開発の歩み－1〉
- 戦前編 I、殖産興業で紡績業発展(上) ..... 松下 義弘 … P-316

### 報 文(Original Articles)

- 【一般報文】** ポリパラフェニレンベンゾビスオキサゾール(PBO)繊維の  
密度不均一構造の透過型電子顕微鏡による直接観察 ..... 村瀬 浩貴 … 163
- Textile Performance of Polyester, Nylon 6 and Acetate Fabrics Treated with Atmospheric  
Pressure Plasma Jet  
..... Keiko Gotoh, Akiko Katsuura, Aya Honma, and Yasuyuki Kobayashi … 169
- 【技術報文】** Development of Carbon Fiber Fabric Reinforced Polypropylenes  
– Part 1: Effect of Content of Maleic Acid and Removal of Sizing Agent –  
..... Wataru Okumura, Hiroyuki Hasebe, Mitsugu Kimizu,  
Ohsuke Ishida, and Hiroshi Saito … 177

# Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 69, No. 9 (September 2013)

## Contents

### [Reviews and News]

#### 〈Foreword〉

“The Pulp and Paper Symposia” – A Record of Tide of the Times in the Past Half Century  
..... Toshiharu ENOMAE ... P-285

#### 〈Review〉

Basic Mechanical Properties of Spider Silk..... Mari INOUE ... P-286

Preparation and Properties of Thermal Conductive Polymer Composites  
..... Kenji NAGATA and Yuji HOTTA ... P-293

Development of a 3D Made-to-Order Fashion Design System—An Experiment  
..... Tomoe MASUDA ... P-297

#### 〈Series of Reviews for High Performance Papers, Specialty Papers 9〉

A Journal of An Event : “Specialty Papers Europe 2011” ..... Shoji OKADA ... P-308

#### 〈Series of Cultural Tradition Associated with Festivals 6〉

Otsu Festival and One of the Festival Floats “Gekkyudenzan” ..... Kei NAKANO ... P-311

#### 〈Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

–History of the Production, Sales, and Product Development– 1〉

PREWAR PART, I, Expansion of Cotton Spinning Industries Supported by the Government  
Policy of Encouragement of New Industry (1 of 2)..... Yoshihiro MATSUSHITA ... P-316

### [Original Articles]

#### 〈Transactions〉

Direct Observation of Density Fluctuations in Poly-*p*-phenylenebenzobisoxazole (PBO) Fiber  
on Transmission Electron Microscopy ..... Hiroki MURASE ... 163

Textile Performance of Polyester, Nylon 6 and Acetate Fabrics  
Treated with Atmospheric Pressure Plasma Jet  
..... Keiko GOTOH, Akiko KATSUURA, Aya HONMA, and Yasuyuki KOBAYASHI ... 169

#### 〈Technical Paper〉

Development of Carbon Fiber Fabric Reinforced Polypropylenes  
–Part 1 : Effect of Content of Maleic Acid and Removal of Sizing Agent–  
..... Wataru OKUMURA, Hiroyuki HASEBE, Mitsugu KIMIZU,  
Ohsuke ISHIDA, and Hiroshi SAITO ... 177

# Sen'i Gakkaishi

(*Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan*)

---

Vol.69 No.9

September 2013

---

## CONTENTS OF ORIGINAL ARTICLES EDITION

### **【Transactions】**

Direct Observation of Density Fluctuations in Poly-*p*-phenylenebenzobisoxazole (PBO) Fiber  
on Transmission Electron Microscopy ..... Hiroki Murase ... 163

Textile Performance of Polyester, Nylon 6 and Acetate Fabrics  
Treated with Atmospheric Pressure Plasma Jet  
..... Keiko Gotoh, Akiko Katsuura, Aya Honma, and Yasuyuki Kobayashi ... 169

### **【Technical Paper】**

Development of Carbon Fiber Fabric Reinforced Polypropylenes  
-Part 1 : Effect of Content of Maleic Acid and Removal of Sizing Agent-  
..... Wataru Okumura, Hiroyuki Hasebe, Mitsugu Kimizu,  
Ohsuke Ishida, and Hiroshi Saito ... 177

Published by

Sen'i Gakkai (The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

3-3-9-208, Kami-osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-0021, Japan

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
25. 9. 18(水)	これからの繊維製品・繊維機械づくりのための講演会(金沢市・金沢大学自然科学3号館2階3B216会議室)	A6
9. 27(金)	第37回CPD(技術課題)講演会(大阪市・大阪産業創造館)	A6
10. 8(火)	第25回高分子基礎物性研究会講座「高分子の分子特性・凝集構造・材料物性－その解析法の基礎－(東京都・東京工業大学蔵前会館 ロイヤルブルーホール)	A6
10. 19(土)	京糸教室(京都市・京都工芸繊維大学60周年記念会館)	A6
10. 24(木)	第52回機能紙研究発表・講演会「機能紙、イノベーションの創出へ向けて」(徳島県・あわぎんホール(徳島県郷土文化会館))	A6
10. 24(木) 25(金)	58th FRP CON-EX2013 講演会(白山市・金沢工業大学 八東穂キャンパス)	A6
10. 31(木) 11. 1(金)	第60回界面化学部会秋季セミナー－化粧品、医薬品、食品製剤の最前線－(神奈川県・ホテル箱根アカデミー)	A7
11. 1(金)	繊維の応用講座「品質最高、元気再興、世界に輝け 日本のものづくり!!」－ものづくりで世界に挑戦、元気な日本を目指して－(東京都・東工大蔵前会館 ロイヤルブルーホール)	A3
11. 20(水)	京都工芸繊維大学 繊維科学センター「第4回大阪地区講演会」産官学で繊維の未来を築く(大阪市・綿業会館新館7階大会場)	A4
12. 5(木)	平成25年度繊維学会ナノファイバー技術戦略研究委員会勉強会「高分子の結晶化・融解・相転移のキネティクス」(東京都・東京工業大学大岡山キャンパス)	A5
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年6月号
	繊維学会定款(平成24年4月1日改訂)	平成24年3月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	訂正・変更届用紙	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年1月1日改訂)	平成25年1月号
	繊維学会入会申込書(正・学生会員用)	平成25年9月号
	繊維学会入会申込書(維持・賛助会員用)	平成25年9月号

## 「繊維と工業」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)
編集副委員長	鬘谷 要(和洋女子大学大学院) 出口 潤子(旭化成せんい(株))
編集委員	植野 彰文(KBセーレン(株)) 大島 直久(東海染工(株)) 金 翼水(信州大学) 澤田 和也(大阪成蹊短期大学)
	高瀬 栄一(三菱レイヨン(株)) 高崎 緑(宮城教育大) 寺本 喜彦(東洋紡(株)) 中西 輝薫(エニチカトレーディング(株))
	西田 幸次(京都大学化学研究所) 増田 正人(東レ(株)) 村上 泰(信州大学) 八重田 徹(王子ホールディングス(株))
	山田 秀夫(帝人(株))
顧問	浅井 恒雄(科学技術ジャーナリスト) 浦川 宏(京都工芸繊維大学大学院)

## 平成25年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
繊維の応用講座	平成25年11月1日(金)	東工大蔵前会館(東京)

## 平成26年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
平成26年度年次大会	平成26年6月11日(水)～13日(金)	タワーホール船堀(東京)
創立70周年記念事業 (式典・国際シンポジウム)	平成26年9月28日(日)～10月1日(水)	東京ビッグサイト TFTホール(東京・有明)

## 平成25年度繊維学会各賞授賞候補者募集

当学会では、功績賞、学会賞、技術賞、論文賞、紙・パルプ論文賞を設け、一般会員より広く推薦を求めています。奮ってご推薦または応募ください。なお、論文賞は、一般公募をせず、論文賞選考委員によりその年の本学会誌に投稿されました報文から選考されます。

推薦(応募)期限は平成25年12月25日(水)となっていますので、ご注意ください。

推薦書類のフォーム(様式)はホームページの学会賞からダウンロードしてください。詳細につきましては本部までお問い合わせください。

### 1. 繊維学会功績賞

① 対象：年齢満60歳以上の本学会員で繊維学会の発展に顕著な業績をあげた者、または繊維科学あるいは繊維工業の発展に優れた業績をあげた者。

② 表彰の件数：5件以内。

### 2. 繊維学会賞

① 対象：授賞年(平成26年)の4月1日において51歳未満の本学会員で、繊維科学について、独創的で優秀な研究を行い、更に研究の発展が期待される研究者。

② 表彰の件数：2件以内。

### 3. 技術賞

① 対象：本学会員(維持・賛助会員を含む)で、繊維に関する技術について、優秀な研究、発明または開発を行い、繊維工業の発展に貢献した個人またはグループ。

② 表彰の件数：技術部門3件以内、市場部門1件以内。

### 4. 論文賞

① 本学会員で、繊維科学および繊維技術に関し、優秀な研究を行い、その業績をその年の本学会誌(平成25年1月号～12月号)に発表した研究者。

② 表彰の件数：3件以内。

### 5. 紙・パルプ論文賞

① 対象：授賞年(平成26年)の4月1日において40歳未満の本学会員で、過去5年間に本学会誌に論文2編以上を発表した新進気鋭の研究者。

② 表彰の件数：1件以内。

### 問合せ先

本部 一般社団法人 繊維学会事務局

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

TEL: 03-3441-5627 FAX: 03-3441-3260 E-mail: office@fiber.or.jp

支 部 名	支部長名	所 在 地	TEL & E-mail
東北・北海道支部	正田晋一郎	〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11-514 東北大学大学院 工学研究科 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	022-795-7230 shoda@poly.che.tohoku.ac.jp
関 東 支 部	西松 豊典	〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1 信州大学 繊維学部 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、静岡県(富士川以東)	0268-21-5379 toyo@shinshu-u.ac.jp
東 海 支 部	田代 孝二	〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1 豊田工業大学大学院 工学研究科 静岡県(富士川以西)、愛知県、岐阜県、三重県	052-809-1790 ktashiro@toyota-ti.ac.jp
北 陸 支 部	宮崎 孝司	〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学大学院 工学研究科 富山県、石川県、福井県	0776-27-9993 k-miyaza@u-fukui.ac.jp
関 西 支 部	辻井 敬亘	〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学 化学研究所 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、鳥取県、島根県	0774-38-3162 tsujii@scl.kyoto-u.ac.jp
西 部 支 部	比嘉 充	〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1 山口大学大学院 理工学研究科 山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	0836-85-9203 mhiga@yamaguchi-u.ac.jp

**繊維の応用講座**  
**『品質最高、元気再興、世界に輝け 日本のものづくり!!』**  
**— ものづくりで世界に挑戦、元気な日本を目指して —**

現在、日本の製造業は、国内需要の減少や円高などにより、大変厳しい状況に直面しています。こうした厳しい状況にあればこそ、ものづくりの第一線で活躍する方々のたゆまぬ努力や優れた成果にスポットを当て、広く発信してゆくことが、ものづくりに携わる全ての方々の意欲向上につながると考えています。

今回の繊維学会応用講座は、『品質最高、元気再興、世界に輝け 日本のものづくり!!』をテーマとして、繊維産業を中心として各産業分野で、ユニークな素材、商品並びに匠の技術を有する企業や研究機関の方々に、御紹介を賜り、今後の展望並びに将来像を判り易く解説して頂きます。

繊維業界のものづくりに携わる多くの方々が元気になることは、ひいては繊維の研究開発や製造業が今後も力強く成長してゆく原動力になるものと確信しております。各位には非常に有益な講演会と思われまますので、多数のご参加をお願いいたします。

**主 催：**一般社団法人 繊維学会

**日 時：**平成 25 年 11 月 1 日(金) 9:20~17:00

**場 所：**東工大蔵前会館 ロイヤルブルーホール

〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2 丁目 12-1 東工大蔵前会館  
東工大蔵前会館インフォメーション TEL:03-5734-3737  
(東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩1分 駅前すぐ)

**プログラム内容と講師**

『3D プリンターが描く新しいビジネス(仮称)』

アルテック株式会社 デジタルプリンター事業部 原 裕之

『自然から学ぶこれからの香料開発』

高砂香料工業(株) 研究開発本部 江村 誠

『インクジェット染料の高耐久化のための分子設計と製造法の確立』

富士フイルム(株) R&D 統括本部有機合成化学研究所 主席研究員 矢吹 嘉治

『今治タオル、世界に通じるブランド構築の道(仮称)』

今治市 産業部長 桧垣 達哉

『ピッチ系炭素繊維の開発の歴史と産業分野への応用展開(仮称)』

日本グラファイトファイバー(株) 部長 大野 秀幸

『ライブセルイメージングで見る細胞内膜交通』

理化学研究所/東大院・理 教授 中野 明彦

**定 員：**120 名(定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費：**正会員・企業会員(含む維持・賛助会員)：15,000 円

企業非会員：18,000 円

大学官公庁関係会員：10,000 円

大学官公庁非会員：14,000 円

学生会員：3,000 円

学生非会員：5,000 円

**申込方法：**参加申込はホームページの応用講座からお願いします。

**問合せ先：**〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208

一般社団法人 繊維学会 TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260

E-mail: office@fiber.or.jp ホームページ: <http://www.fiber.or.jp/>

# 京都工芸繊維大学 繊維科学センター「第4回大阪地区講演会」 産官学で繊維の未来を築く

協 賛：繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会、京都市産業技術研究所、兵庫県立工業技術センター、  
日本繊維技術士センター、繊維・未来塾(交渉予定)

日 時：2013年11月20日(水) 13:00~17:35(12:30 受付開始)

場 所：綿業会館新館7階大会場(<http://www.mengyo-club.or.jp/>)

〒541-0051 大阪市中央区備後町2丁目5番8号

(TEL:06-6231-4881(代) FAX:06-6231-4940)

定 員：150名

参加費：無料

## 【プログラム】

### ◆開会の辞

13:00~13:10

司会：繊維科学センター繊維機能プロセス開発室長 浦川 宏  
京都工芸繊維大学長 古山正雄

### ◆研究紹介

13:10~14:10

「DNA バイオプラスチック」 繊維科学センターインテリジェント繊維開発室 青木隆史  
「酵素触媒による新奇な多糖超分子ポリマーの創製」

繊維科学センターインテリジェント繊維開発室 田中知成  
「天然染料のインクジェット染色に関する研究」 繊維科学センター繊維機能プロセス開発室 綿岡 勲  
「機能性末端基を有するオリゴマーの精密合成と利用」

繊維科学センター繊維機能プロセス開発室 箕田雅彦  
「ナノファイバー液晶複合系の光学特性及びレオロジー挙動と界面効果」

繊維科学センター繊維機能プロセス開発室 田中克史  
「色彩にかかわる繊維研究」 繊維科学センター繊維デザイン戦略室 佐藤哲也

「繊維事業におけるグローバル戦略の研究」 繊維科学センター繊維デザイン戦略室 坂本和子

14:10~14:20 休憩

### ◆特別講演

14:20~15:10

「経済産業省の今後の繊維政策」 司会：繊維科学センター 繊維デザイン戦略室室長 佐藤哲也

15:10~16:00

「繊維産業の展望と課題」 経済産業省製造産業局繊維課長 片岡進氏

16:00~16:15 休憩

日本繊維産業連盟会長 下村 彬一氏

### ◆パネルディスカッション

16:15~17:30

司会：繊維科学センター 特任教授 松下義弘  
パネリスト：下村彬一 日本繊維産業連盟会長  
片岡 進 経済産業省製造産業局繊維課長  
木村照夫 日本繊維機械学会長(京都工芸繊維大学)  
木村良晴 前繊維学会長(京都工芸繊維大学)

### ◆閉会の辞

17:30~17:35

繊維科学センター長 山根秀樹

[終了後、意見交換会を行います。是非ご参加ください。]

18:00~19:30 意見交換会

場 所：綿業会館 本館7階大会場

会 費：3,000円

### ○参加のお申込み

WEBで直接お申し込みいただくか、参加申込書をFAX・E-mailでご送付ください。

《京都工芸繊維大学 繊維科学センター》

住所：〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎御所海道町

電話番号：075-724-7701

FAX番号：075-724-7705

E-mailアドレス：fiber@kit.ac.jp

参加申込アドレス：[http://research.jim.kit.ac.jp/nc/html/htdocs/?page\\_id=85](http://research.jim.kit.ac.jp/nc/html/htdocs/?page_id=85)

(繊維科学センターホームページ[<http://www.cfts.kit.ac.jp/>]からもご案内しています。)

申込締切日：11月6日(水)(ただし、定員になり次第、締め切らせていただきます。)



## これからの繊維製品・繊維機械 づくりのための講演会

共 催：繊維学会北陸支部、日本繊維機械学会信越支部、  
日本繊維機械学会北陸支部

協 賛：繊維学会関東支部

日 時：平成 25 年 9 月 18 日(水) 13:30~17:00

場 所：金沢大学自然科学 3 号館 2 階 3B216 会議室

プログラム：

13:30~14:20 静的及び動的ドレープ係数を用いた布の  
キャラクターゼーション

金沢大学人間社会研究域 教授 松平光男

14:20~15:10 繊維製床敷物のコンフォートファクター  
信州大学繊維学部 教授 木村裕和

15:20~16:10 ニューテキスタイルを求めた新しい糸づ  
くり

信州大学繊維学部 教授 松本陽一

16:10~17:00 空気流を利用した繊維機械に関する基礎  
研究

福井大学大学院工学研究科 教授 田上秀一

参加費：無料

問合せ先：金沢大学理工研究域機械工学系 若子倫菜

TEL: 076-234-4693 FAX: 076-234-4693

E-mail: linawakako@se.kanazawa-u.ac.jp

## 第 37 回 CPD(技術課題)講演会

主 催：日本技術士会近畿本部 繊維部会

日 時：平成 25 年 9 月 27 日(金) 13:30~16:30

場 所：大阪産業創造館 6F 会議室 B(大阪市中央区本  
町 1-4-5)

講 演：原子力・放射線の基礎知識

ー福島第 1 原子力発電所の事故から放射線の利用  
までー 近畿大学原子力研究所 伊藤哲夫  
ナノテクノロジーの繊維製品への適用

東レ 竹田恵司

問合せ先：日本繊維技術士センター(JTCC)本部事務所

〒564-0062 大阪市吹田市垂水町 3-7-18

(P&M ビル) TEL: 06-6339-1237

## 第 25 回高分子基礎物性研究会講座 「高分子の分子特性・凝集構造・材料物性 ーその解析法の基礎ー」

主 催：高分子学会 高分子基礎物性研究会

日 時：平成 25 年 10 月 8 日(火) 10:00~17:55

場 所：東京工業大学蔵前会館 ロイヤルブルーホール  
(東京都目黒区大岡山 2-12-1 TEL: 03-5734-  
3737)

プログラム：

高分子キャラクターゼーションの基礎

京大院工 中村 洋

溶液 NMR 法による高分子構造解析

長岡技科大工 河原成元

高分子の熱分析と熱物性 首都大都市環境 古田博久

レオロジーの基礎と会合構造解析 阪大院理 浦川 理

高分子固体物性と表面特性 九大院工 田中敬二

問合せ先：高分子学会 第 25 回高分子基礎物性研究会講  
座係

〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9

新富町ビル

TEL: 03-5540-3770 FAX: 03-5540-3737

## 京糸教室

主 催：京都原糸商協同組合、京都工芸繊維大学、京都工  
芸繊維大学繊維学部衣笠同窓会

日 時：平成 25 年 10 月 19 日(土) 13:00~17:30(以降懇  
親会)

場 所：京都工芸繊維大学 60 周年記念会館

講 演：繊維技術と繊維産業の未来を展望する

信州大学名誉教授 平井利博

革新的な繊維加工技術

福井大学名誉教授 堀 照夫

パネルディスカッション

蚕糸絹業の将来と今後の繊維産地のあり方

信州大学名誉教授 平井利博

福井大学名誉教授 堀 照夫

京都工芸繊維大学名誉教授 木村良晴

繊維未来塾塾長 松田正夫

京都商工会議所副会頭 渡辺隆夫

懇親会：パネルディスカッション終了後(2 時間)

参加費：講演会は無料

懇親会費：一般(1,000 円)、学生(無料)

## 58th FRP CON-EX2013 講演会

主 催：一般社団法人 強化プラスチック協会

日 時：平成 25 年 10 月 24 日(木)午後、25 日(金)

場 所：金沢工業大学 八東穂キャンパス(石川県白山市  
八東穂 3-1)

講演、参考展示などに関する問合せ先：

一般社団法人 強化プラスチック協会

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-2-8 ビジネ  
スプレイス外神田 3 階

TEL: 03-5812-3380 E-mail: hdqtr@irps.or.jp

## 第 52 回機能紙研究発表・講演会 「機能紙、イノベーションの創出へ向けて」

主 催：特定非営利活動法人機能紙研究会

日 時：平成 25 年 10 月 24 日(木) 9:20~17:25

場 所：あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)大会議室

プログラム：

機能紙向けパラアラミド繊維のご紹介 帝人 山田秀夫  
クモの糸の特性と応用への動向

奈良県立医科大学 大崎茂芳

加水分解触媒としてのセルロースナノファイバー

東京工業大学院 芹澤 武

紙の可能性を追求して 阿波製紙 三木康弘

エレクトロスプレー抗菌・染色加工技術の開発

産業技術総合研究所 脇坂昭弘

紙ベースのマイクロチップ作製技術

東京大学 三宅 亮

抄紙技術を利用した熱可塑性コンポジットの創製

クラレ 和志武洋祐

リチウムイオン電池用セパレータ材料の開発

産業技術総合研究所 向井竹志

PM2.5に代表されるエアロゾルの濾過と分離

金沢大学大学院 大谷吉生

問合せ先：特定非営利活動法人 機能紙研究会 事務局

(森川・紀伊)

〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町 4084-1

TEL: 0896-58-2055

E-mail: kinoushi@e-kami.or.jp

E-mail: aramakik@ynu.ac.jp

TEL&FAX: 045-339-4300

## 九州大学先導物質化学研究所教員公募

募集人員：准教授1名

所 属：分子集積化学部門複合分子システム分野(高原  
淳教授が在任)

募集分野：高分子材料の高性能化を進めるために、高分子  
合成・構造・物性の視点から基礎研究へ意欲的  
に取り組むことができる研究者を募集します。  
上記研究分野において経験がある方で、放射光  
中性子などを駆使した研究分野へ挑戦する意欲  
が有り、学生の教育へ積極的に取り組まれる方  
を歓迎します。

教 育：九州大学大学院工学府・物質創造工学専攻の協  
力講座教員として、高分子化学系の応用化学教  
育に関する学生指導および講義を担当していた  
だきます。

応募資格：博士号を持つ方。

任 期：5年(再任可。採用から4年が経過した後に再  
任審査があります。)

着任時期：採用決定後できるだけ早い時期

応募締切：平成25年10月15日(火)(必着)

問合せ先：〒819-0395 福岡市西区元岡 744 CE11

九州大学先導物質化学研究所伊都地区

所長 高原 淳

TEL: 092-802-2507

E-mail: takahara@cstf.kyushu-u.ac.jp

## 第60回界面化学部会秋季セミナー —化粧品、医薬品、食品製剤の最前線—

主 催：日本油化学会 界面化学部会

日 時：平成25年10月31日(木)、11月1日(金)

場 所：ホテル箱根アカデミー(神奈川県足柄下郡箱根町  
湖尻160)

プログラム：

10月31日(木)

触媒の物性モデル構築とそれに基づく材料設計

大阪大学大学院 秋山庸子

「非平衡系の自己組織化」という概念とその表面技術へ  
の適用

慶應義塾大学 朝倉浩一

外相に液晶を導入したゲルエマルジョン

—界面活性剤と油剤の選び方、透明化手法—

横浜国立大学大学院 荒牧賢治

「健康機能」と「美味しさ」を両立させたヘルシアコー  
ヒーの開発

花王 草浦達也

11月1日(金)

肌内部構造の可視化技術の開発

資生堂 山下豊信

分光反射率を用いた肌の色評価

カネボウ化粧品 大槻理恵

質量分析法を用いた脂質及びポリマーの構造解析

産業技術研究所 佐藤浩昭

実用化をめざしたジェミニ型界面活性剤の開発

東京理科大学 酒井健一

化粧品への応用を目指した長鎖モノアルキルリン酸エス  
テルのユニークな会合挙動解明

コスモステクニカルセンター 田中佳祐

問合せ先：横浜国立大学大学院環境情報研究院 荒牧賢治

## 一般社団法人 日本接着学会粘着研究会 産学協同研究第四期研究主幹募集

募集の趣旨：「粘着剤の化学構造と粘着物性」、「粘着剤の  
表面及び界面層の解析と粘着物性」、「粘着製  
品の評価方法」などに関連した研究テーマを  
設定して、そのテーマについて 法人企業  
と協同研究をしていただける研究主幹を募集  
致します。

募集人員：3~4名

応募資格：大学及び公的研究機関の教職員

研究期間：平成26年4月~平成28年3月までの2年間

研究費：30万円/年(研究費の会計処理は相談)

運営費用：20万円/年(研究資料代など)

学会発表：粘着研究会内での発表及び報告書提出後、一般  
の学会などでの発表は認める。  
その他は要相談。

応募締切：平成25年11月15日(金)

問合せ先：〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科高分子材料  
科学研究室内 粘着研究会

TEL: 03-5841-5268 FAX: 03-5841-2677

E-mail: psa@jcn-knt.jp

## 平成 25 年度：繊維ベーシック講座

日本繊維技術士センターでは繊維および繊維製品を取り扱う皆様に、繊維に関する基礎的で実用的な知識を習得していただく「繊維ベーシック講座」を大阪・福井・名古屋・東京で開講します。

### 1. 大阪会場

- (1) 日 程 平成 25 年 11 月 2 日(土)、11 月 9 日(土)、11 月 16 日(土)
- (2) 会 場 大阪産業創造館
- (3) 受 講 料 28,000 円
- (4) 講座内容

日 程	時 間	テーマ
11月2日	9:30~16:30	繊維、織物に関する基礎知識
11月9日	9:30~16:40	糸、編物、布地性能に関する基礎知識
11月16日	9:30~16:30	染色加工、アパレルに関する基礎知識

\*詳細は JTCC のホームページをご覧ください。 <http://homepage3.nifty.com/jtcc>

### 2. 福井会場

- (1) 日 程 平成 25 年 11 月 9 日(土)、11 月 16 日(土)、11 月 23 日(土)
- (2) 会 場 福井県中小企業産業大学校
- (3) 受 講 料 28,000 円
- (4) 講座内容

日 程	時 間	テーマ
11月9日	9:30~16:30	繊維、織物に関する基礎知識
11月16日	9:30~16:40	糸、編物、布地性能に関する基礎知識
11月23日	9:30~16:30	染色加工、アパレルに関する基礎知識

\*詳細は JTCC のホームページをご覧ください。 <http://homepage3.nifty.com/jtcc>

### 3. 名古屋会場

- (1) 日 程 平成 25 年 11 月 23 日(土)、11 月 30 日(土)
- (2) 会 場 ウィンクあいちザイ(財)あいち産業振興機構  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-4-38  
愛知県産業労働センター(TEL:052-571-6131)
- (3) 受 講 料 21,000 円
- (4) 講座内容

日 程	時 間	テーマ
11月23日	9:30~16:50	繊維、糸、織物に関する基礎知識
11月30日	9:30~16:50	編物、染色加工、アパレルに関する基礎知識

\*今年度は講義内容を濃縮し、講義日を2日間としました。受講料も下げ、受講し易くしました。

### 4. 東京会場

- (1) 日 程 平成 25 年 11 月 23 日(土)、11 月 30 日(土)
- (2) 会 場 日本地所ビル(あすか会議室神田小川町 401 号室)  
東京都千代田区神田小川町 2-1-7
- (3) 受 講 料 21,000 円
- (4) 講座内容

日 程	時 間	テーマ
11月23日	9:30~16:50	繊維、糸、織物に関する基礎知識
11月30日	9:30~16:50	編物、染色加工、アパレルに関する基礎知識

\*今年度は講義内容を濃縮し、講義日を2日間としました。受講料も下げ、受講し易くしました。

### 5. 上記講座の主な内容

- (1) 繊維に関する基礎知識
- (2) 糸に関する基礎知識
- (3) 布地に関する基礎知識
- (4) 染色・加工に関する基礎知識

問合せ先：日本繊維技術士センター

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-7-18 P&M ビル TEL:06-6339-1237 FAX:06-6339-0337